

6月

**16の介護施設と「協力医療機関」の
提携を交わし、介護施設入所者の
急変時対応や入院受け入れを速や
かに行っています。**

総合サポートセンター センター長

いしうら よしゆき
石浦 嘉之


現在の医療は多様化が進み、病院間だけではなく介護福祉従事者との連携も多くなりました。地域の方々の医療と健康を支えるには、近隣の医療福祉施設との連携が不可欠であり、今回はその一部をご紹介します。

富山労災病院は16の介護施設と「協力医療機関」の提携を交わしています。

「協力医療機関」とは、介護施設利用者の急変時対応や入院受け入れなどの医療的支援を夜間や休日など時間外であっても断ることなく行う医療機関のことです。

令和6年度から実施され、市内の多くの介護施設の利用者が急変時に速やかな医療を受けられるようになりました。これらの介護施設とは定期的にWEBで情報を共有し入所者の健康相談を受けています。施設利用者のご家族様に置かれましてもぜひご承知おき下さい。

在宅福祉サービスの中心となるケアマネが利用者の健康状態に不安を感じる場合、時間内でしたら電話1本で当院の担当看護師と相談できる、「ホットライン」体制を敷いており、月に20件以上の電話相談を受けております。半数近くは入院診療を要する状況であり、速やかな診療につながっております。

療養型病院あるいはリハビリ病院とWEBを用いて事前に連絡を取り合い、スムーズな転院に努めています。患者さんの同意が前提とはなりますが、黒部市民病院やあさひ総合病院とはお互いの電子カルテ閲覧が可能となりました。今後魚津市医師会の先生方が富山労災病院のカルテを閲覧できる予定です。電子カルテ相互閲覧による情報共有の充実化を目指しておりますが、診療情報提供書のやり取りはこれまで通り変わりません。市内のかかりつけ医に通院中の患者さんが当院に入院された場合は、短期入院を除きかかりつけ医に入院されたことを連絡しております。かかりつけ医をお持ちの場合は入院時には是非お申し出ください。当院に通院中の患者さんで病状が安定した方はかかりつけ医に通院されることを勧めていますが、急変時など思わしくない場合は当院で診療いたします。

地域の方々が健康かつ安心に過ごすことが出来ますよう、県東部の病院、市内のクリニックや施設との連携を深めて参ります。

富山ろうさい病院では、毎月、ケーブルテレビ「NICE TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：2026年6月1日～6月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「(仮) ポリープと腫瘍は違うの？」

(出演者) 第二消化器内科部長 金 辰彦

NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛
放送中


【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/>


過去の放送はこちらの
QRコードからも確認できます。

